

親子聖書日課

[日]復活の主に出会った時,私達に使命が与えられます。それは「全世界に行つて,全ての造られたものに福音を伝える」という使命です。自分の力ではできませんが,聖霊の力を頂く時,勇気をもって地の果てまで主の証人となれるのです。

[月]神は老いた祭司ザカリアに子を与えると約束しました。確信を得るには,神の言葉で十分であるのに,彼は別の印を求めます。その不信仰により,彼は話せなくなります。「時が来れば実現する主の言葉」と信じて,神の御業に与りましょう。

[火]御言葉が与えられる時,必ずしも喜びは湧きません。マリアにとって,受胎告知は戸惑いでした。しかし「お言葉どおり,この身になりますように」と信じ切ったのです。理性では判断できないことでも,神の言葉であるが故に,信じましょう。

[水]口が利けなくなつたザカリアはこの世との交わりが絶たれ,結果的に主と深く交わることができました。これによって,彼は聖霊に満たされ,主の救いを預言する者に変えられました。主を賛美するためにも,沈黙して,主と交わりましょう。

[木]羊飼いは仕事上,神殿で礼拝できないことから,人から見下されました。主の誕生の知らせは,こういう人に真っ先に伝えられました。悲しむ人,虐げられた人のために,救い主は宮殿ではなく,飼い葉桶で生まれました。大きな喜びです。

[金]主が宮もうでされた時,信仰深いシメオンとアンナという老人が迎え,主をほめたたえました。信仰に一番大切なことは,知的理解ではなく,生崖,主を愛し,主に従うことです。主の救いを見ることのできる人は,死に際しても安らかです。



[土]主のように「たくましく育ち,知恵に満ち,神と人から愛される」子になる秘訣は,礼拝や祈り会,奉仕に親子で参加することです。そこで,神と人とに出会い,他者のための祈りが生まれます。神中心に生きることこそ,神と人から愛されます。

NO.1947 2026.1/18-24 名前

	聖書	問題	答え
日	マルコ 16:12-20	全世界に行って,すべての造られたものに,どうすべきですか。	
月	ルカ 1:1-25	ザカリアが口が利けなくなつたのは,どんな言葉を信じなかつたからか。	
火	マリア 1:26-56	マリアは「何のとおり,この身になりますように」と言いましたか。	
水	1:57-80	主の民に何による救いを知らせてくださいますか。	
木	2:1-21	今日,ダビデの町で,あなたがたのために,誰がお生まれになりましたか。	
金	2:22-38	シメオンはこの目で何を見ましたか。	
土	2:39-52	幼子はどうのように育ちましたか。	
	感想と祈りの課題		